

差別や偏見、誹謗中傷をなくし、共に支え合いながら新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議

新型コロナウイルス感染症は、急速な広がりを見せ、国内外を問わず深刻な問題となっています。本市においては、市民の協力により感染者数は抑えられているものの、市民生活や社会経済活動に大きな影響が生じており、市民は先行きが見通せない不安を抱えた生活を余儀なくされています。

このような中、感染者やその家族、医療従事者などについて、SNS等の媒体によって心ない誹謗中傷、憶測による誤った情報の拡散、個人や感染経路を詮索する事例等が発生していることは憂慮すべきことであり、人権擁護の観点からも看過できません。

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があります。今私たちが行うべきことは、感染防止策の徹底であって、感染者等を誹謗中傷することではありません。医療従事者をはじめ、多くの方々が困難な状況の中で奮闘されているこの時にあって、何よりも大切なことは、私たち一人一人が正しい認識の下、思いやりを持って共に支え合うことです。

よって、本市議会は、市民と共に支え合いながら、新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、誹謗中傷の根絶を目指すとともに、この困難の克服に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

以上、決議する。

令和3年3月1日

長 岡 市 議 会